



「ミツバヤツメ」の生体展示中止について

昨日（平成28年8月26日）に情報提供させていただきました、「ミツバヤツメ」の生体展示につきまして、平成28年8月27日（土）の朝に死亡が確認されたことにより展示中止となりました。

希少な生物であっただけに、生体の展示に至らなかったことは非常に残念であります。死因の解明に努めるとともに、今回のことから多くのことを学び、今後の飼育に生かしていきたいと思っております。

ミツバヤツメ（ヤツメウナギ科 学名：*Entosphenus tridentatus*）

全長：最大 60cm

分布：日本、アリューシャン列島からアメリカカリフォルニア州南部までの太平洋沿岸地方に広く分布するが、日本ではこれまでに 40 匹ほどしか発見されていない。

生態：栃木県レッドリストでは「絶滅危惧類Ⅰ類（Aランク）」に指定されているサケのように海と川を行き来する生活をしている

吸盤状の口で大型の魚に吸いつき、体液や血液などを餌にして成長する湯坂川（那珂川の支流、黒羽）では日本で唯一産卵が確認されている

お問い合わせ

広報担当：渡辺（裕）、前田 maeda@tnap.jp 展示担当：渡辺（敬）

〒324-0404 栃木県大田原市佐良土 2686 栃木県なかがわ水遊園

Tel.0287-98-3055(夜間&休園日 0287-98-3060) Fax0287-98-3115

<http://tnap.jp>